

四日市版コミュニティスクール報告書（令和3年度総括）

四日市市立 橋北 中学校

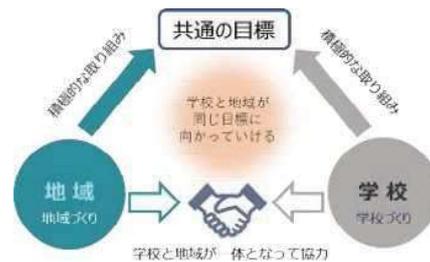
校長 山内 雅喜

1 コミュニティスクール（運営協議会）のねらい

～地域の子どもは、地域が育てる～

コミュニティスクールは、保護者、地域の皆さんと本校の「学校づくりビジョン」を共有し、力を合わせて学校運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るための仕組みです。

コミュニティスクールでは、学校運営に地域の声を積極的に活かし、地域と一体となって学校づくりを進めることで、教育目標である「あなたらしく、あたらしく」の実現を図ることをねらいとしています。



2 コミュニティスクール（運営協議会）の実践について

昨年度より発足した本校の運営協議会は、今年2年目を迎える年間5回の会議が持たれました。1小1中で成り立つ橋北地区の現状や、小規模校ならではの利点をいかに活かしながら学校・地域・家庭が連携していけるのかという視点を大切にしながら、地域の様々な立場の方に委員となっただき貴重なご意見を頂くことができました。

また、本年度においては昨年度に続きコロナ禍による影響もあり、多くの行事が中止となる中、中学校での地元消防団を中心とした防災体験学習の実施が実現するなど、少しずつ学校と地域が相互に手を取り合い、地域に根差した子どもたちの育成のため、交流の機会が増えていくきっかけとなりました。

年間5回の運営協議会と主な協議内容

第1回運営協議会（5月11日）

- ・委員の委嘱 委員長選出
- ・本年度の活動方針について
- ・令和3年度 学校づくりビジョンについて
- ・コロナウィルス感染拡大防止対策と学校現場の現状について
- ・年間行事予定について

第2回運営協議会（7月16日）

- ・1学期の様子（自然教室・防災教室・職業体験）
- ・タブレットを用いた他校との交流について
- ・コロナウィルス感染拡大防止及び熱中症への対策について
- ・体育祭について



- ・環境整備について
- ・校則の見直しについて



第3回運営協議会（10月21日）

- ・授業参観
 - ・9月のオンライン授業の様子
 - ・体育祭実施報告
 - ・全国学力、学習状況調査の結果について
 - ・学校指定物品について
 - ・コミュニティ委員による活動報告
- ※運動場整備及び除草作業

第4回運営協議会（12月9日）

- ・文化祭の報告（10/29）展示物見学
- ・ICT活用実践推進校公開研究会（11/5）の報告
- ・11月「いじめ防止期間」ピンク缶バッジの取り組みについて
- ・地域防災訓練の様子（11/28）
- ・橋北地区「人権フォーラム」（12/2）の様子
- ・学校自己評価アンケートについて（本年度より Google フォームでの集計を予定）
- ・次期学校づくりビジョンの作成に向けて～重点項目の精選～



第5回運営協議会（2月22日）

- ・3学期の学校の様子と卒業式等について
- ・学校評価アンケート分析結果より
- ・年間取組の振り返り（課題と成果）および、次年度行事計画について
- ・次年度ビジョンについて
- ・次年度コミュニティスクール委員構成について

(1) 教育活動の実践事例

【あいさつ運動及び登校指導】

・徒歩通学者の多い子どもたちの朝の登校時の見守りや、「おはよう」で始まる朝の声掛けなど、PTAとの連携のもと、ご協力いただきました。



【職場体験学習への協力】



・地元での職場体験学習受入事業所の紹介をお願いしました。子どもの数が減ってきている今だからこそ、今後、郷土を誇りに思い、地元を愛する子どもが育つよう、地域に根差した産業を軸に置いた、新たな受け入れ先の開拓にご協力いただきます。

【地区市民センターとの連携による防災教室】

・昨年度はコロナ禍により中止となりましたが、本年度は無事に開催することができた防災教室では、橋北地区が特に力を入れている防災活動を地区市民センターとも連携を取りながら開催しています。本年度は特に仮設トイレの設置や、消火器&放水訓練をそれぞれの学年に分かれ、体験させていただくことができました。次年度以降も学年ごとの体験訓練は継続して計画の中に入れていくことになりました。



【各種行事への参加と授業参観】

・今後様々な行事の見直しが迫られる中、それらの行事にご参観いただくことや、日常の子どもたちの様子をご覧いただくことで、限られた条件下での行事運営や、効果的な施設や時間の使い方等、今後も多くのご意見やご助言をいただきます。



【コミュニティスクール委員を中心とした校内整備作業】

8月から9月にかけての猛暑の中、本校コミュニティスクール委員や地域民生委員の皆さんに、運動場の除草や整地作業を行っていただきました。コロナ禍の影響や部活動減の影響もあり、荒れかけていた運動場を委員会の際ご覧いただいたことがきっかけで、地域で声を掛け合って土、日の休日に皆さんが汗を流しながら自主的に活動していただい姿には、本当に感謝の言葉しか見つかりませんでした。



【地域人材を活用した学校教育の推進（ゲストティーチャーの活用）】



ここ数年、本校の卒業生でもある、四日市高校の松岡校長先生に、2年生を対象としたキャリア学習「将来の仕事に向けて必要な力とは」と題し、講演をしていただいています。また、子どもたちにとって近い将来でもある高校生活についても詳しくお話いただきました。

【地域行事との連携 橋北地区マルシェ 橋北ミュージックフェスティバル】

昨年度同様、何度も開催の検討がなされ、感染予防た施策をしっかりと講じたうえで、本年度は3月5日（土）に初の試みとして、橋北地区マルシェが中学校運動場で（まん延防止措置期間のため本年度は中止）、そして3月13日（日）には恒例となった『橋北ミュージックフェスティバル』が体育館で開催されます。



地区市民センターや実行委員会との連携のもと、こうした地域行事が今後もきっかけとなって学校、地域、子どもたち、保護者を繋げていくものとして根付いていくよう、コミュニティスクールとしての役割を再確認することができました。

(2) コミュニティスクール（運営協議会）の取組による効果

手探りの中スタートした昨年度から、少しずつコミュニティスクールの在り方や活動方針を意識しながらの2年目でした。子どもたちの安全のために登下校時に通学路に立って「おはよう」と声をかけていただいている方。「地元の子どもたちだから」と、積極的に体験学習を受け入れてくださる地域事業所の皆さん。校庭の草を見かねて、自主的に声を掛け合い除草をしていただける地域の皆さん。これらすべてが橋北市区の皆さんの優しさであり、あらためて多くの支援・ご協力をいただいていたことを実感した1年間でした。

また、本年度は地域防連と連携した防災教室も実現し、中学生が地域の力となり、どのように貢献していくかということを考えるための良いきっかけともなりました。

学校もこれまで以上に通信やホームページを使っての情報発信を心がけ、アクセス数の増加にもつながり、本校に対する関心や期待を実感することができました。

3 今後に向けて

まだまだ学校が地域からご支援・ご協力をいただくことが多く、コミュニティスクールとしての一定の成果は得られましたが、防災に力を入れている橋北地区として、今後も地域防災訓練等を含めた、学校や教師、生徒が地域のために貢献できるような活動を年間計画や日程の見直しを図りながら、計画的に進めていく必要性を感じました。また橋北マルシェをはじめとした新たな行事を通じて、子どもたちの地域愛を育み、地域で生活する一員としての自覚を促しながら、橋北中学校コミュニティスクールならではの協働性や連携を構築していきたいと考えています。